



# 芝山小だより

4月号

清瀬市立芝山小学校

校長 佐藤 強

<http://www.kiyose.ed.jp/>

平成26年度のスタートにあたって

校長 佐藤 強

お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

この4月1日より、本校に赴任いたしました佐藤 強と申します。教職員、保護者、地域の皆様方とともに、伝統ある芝山小学校をより一層発展させるために、微力ながら努力してまいります。ご理解とご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

今年度は、新1年生44名を迎え、1学級増の8学級、全校児童207名（4月1日現在）で新学期をスタートしました。私たち芝山小学校の教職員は、207名のすべての子供たちの、知・徳・体の調和のとれた成長を願い、学校の教育目標を下記のように定めています。

## 教育目標

- よく考え、やりぬく子
- より明るく、みんなと仲良くできる子
- そして強く、心身ともに健康な子

この中で、今年度は「よく考え、やりぬく子」の育成を重点に取り組みます。子供たちにとっては、「楽しく生きがいのある学校」であること、保護者の皆様にとっては、「親しみがあり、地域に根ざした学校」であることを目指しています。

本校では、①確かな学力の向上、②心身の健康と体力づくりを推進する、③開かれた学校を推進する、の3点を基本方針として日々の教育活動を進めてまいります。

子供の学力向上は、保護者の皆様の願いであり、私たち教職員の大きな責務です。学ぶ喜びや学ぶ楽しさをとおして、子供一人一人の学習意欲を養い、成就感や存在感を自覚させていきたいと思えます。

また、何よりも子供の生命を大切にする体制づくりが必要です。差別や偏見のない良好な人間関係を築くことが、生命を大切にする心の教育の第一歩です。自他の生命を尊重し、自尊感情を高くもつことができる子供を育てていきます。

子供の安全については、学校だけでできるものではありません。家庭や地域の方々のご協力が不可欠です。日常的な指導や「セーフティ教室」等の機会に、子供と教師、保護者、地域の方が一緒に学び、話し合うことが大切です。さらに子供を非行・犯罪等から守る取り組みを一層推進していきます。

なお、このたび、小池雄志郎 前校長先生をはじめ5名の教職員が退職・転出し、新たに7名の教職員が転入いたしました。長い間、本校発展のためにご尽力いただいた教職員の方々に深く感謝申し上げますとともに、新しく着任した教職員にも温かいご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

すばらしい出会いは人を育てます。学校では、子供にとって最大の教育環境は教職員であることを改めて自覚し、子供たちの成長を支援し、見守り続けていきます。

